

Welcome

C.F.Martin Guitar Performing Artist Series 製品をお使いいただきありがとうございます。ベストなサウンドをお届けできる素晴らしい製品であると自負しております。Fishman F1 Aura+ は、あなたの音楽の幅を広げ、インスピレーションを与えてくれる事でしょう。

■ Fishman F-1 Aura+ Pickup System ■

シンプルなお見ながら、パワフルな音作りとプログラミングが可能です。このユーザーガイドをお読みになって操作に慣れてください。そうすれば、この製品の様々な可能性にすぐに気付いていただけることでしょう。オーラ・アコースティック・イメージング・テクノロジーは Fishman の研究スタジオにてマイク録音されたデータを使用しています。これはワールドクラスのマイクを使用して録音されたものです。この、プロのスタジオでマイク録音された音のイメージと、サドルの下に設置されたピックアップが拾う実際のギターのサウンドをブレンドさせることができます。これによって実に自然なアコースティックサウンドを得ることが出来ます。

Electrical Specifications

Digital Signal Path :

A/D , D/A conversion :	24 bit
Signal Processing :	32 bit
Typical in-use current consumption @ 9VDC :	18 mA
Typical 9V lithium battery life :	54 hour
Typical 9V alkaline battery life :	27 hour
Nominal output impedance :	1k Ohm
Recommended load impedance :	10k Ohm and up
Maximum output level (onset of clipping) :	+5dBV
Baseline noise :	-92dB
Dynamic Range :	97dB
Bass control :	12dB @ 70Hz
Midrange control :	±12dB @ 1kHz
Treble control :	±12dB @ 6.5z

All specifications subject to change without notice.

仕様は予告無しに変更になる場合がございます。

F1 AURA+ USER GUIDE

FISHMAN

www.fishman.com

the Performing Artist Series

Martin & Co.
EST. 1833

Martin & Co.
EST. 1833

the Performing Artist Series

www.martinclubjap.com

FISHMAN

www.fishman.com

QUICK START

始める前にコントロールを図のようにセットします。

1. プラグイン

楽器用のケーブルを使用してください。

2. チューニング

まずボリュームノブを押し続けてチューナー・モードにします。チューナー・モードになるとアウトプットはミュートされます。ボリュームノブを押すとチューナー・モードが解除されます。

3. 音を出す

ボリュームを適切な音量にセットします。

4. イメージプリセットを選択する

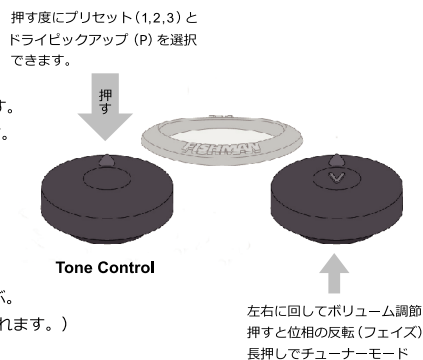
トーンコントロールを連続して押して、プリセット1,2,3を選ぶ。再度ボタンを押し、ドライブピックアップを選択。(Pと表示されます。)

5. トーンを調整する

トーンコントロールを反時計回りに回して、Mid-Scooped Toneの中で高音から低音までブレンドすることができます。

※ 工場出荷時の状態はイージーモードになっています。

※ より細かい設定等パフォーマンスモードをご使用になる場合はパフォーマンスモードとイージーモードの切り替え方をご参照ください。



MODE INFORMATION F-1 Aura+ それぞれのモードについて

Easy Mode & Performance Mode

F-1 Aura+には2つのモードがあります。イージーモードとパフォーマンスモードです。イージーモードでは頻繁に使用するコントロールの操作ができます。パフォーマンスモードではさらに多くの機能にアクセス出来ます。

》 Easy Mode

工場から出荷される際、F1 Aura + はイージーモードと呼ばれるとてもシンプルなコントロールがインストールされています。これは毎日の使用で一番重要な機能をすぐに体感でき、直ちにF1 Aura+の高いポテンシャルを体験することができます。

》 Performance Mode

F1 Aura +では上級者のために、より細かい設定ができるパフォーマンスモードを搭載しています。

このモードはより表情豊かなトーン・コントロールを可能にしました。演奏中に操作が簡単にできよように、いくつかのコントロールをプレイ と エディットに分けました。

ABOUT AUTOMATIC ANTI-FEEDBACK

フェイズとあわせてオートマッチク・アンチフィードバックを使用してください。フィードバックをコントロールする事が出来ます。オートマッチク・アンチフィードバックは特定の周波数を減少させ、細かなトーン・コントロールが可能となります。最大で3つの別々のフィルターがフィードバックの原因となりうる共鳴音を特定し減少させます。オートマッチク・アンチフィードバックは効果的ですが、演奏前のセッティング時に環境や音響を出来るだけチェックする事が大切です。

》 Automatic Anti-Feedback Control

エディットノブとボリュームノブを同時に2秒間押します。チューナーのディスプレイに"1"が点滅します。これは1つ目のフィードバックを探している印です。ボリュームを上げて、ボディを軽く叩きながら弦を鳴らしたり、弾いてみたりしながらフィードバックを起こします。フィルターが自動的にフィードバックを抑えてくれます。すると"1"は点灯したままになります。次に、もっとボリュームを上げてみます。問題となりうる共鳴音が発生すると"2"が点滅します。共鳴音が特定されると"2"が点灯したままになります。その次の"3"についても同様です。ボリュームノブを押すとオートマッチク・アンチフィードバックの動作がキャンセルされます。特定された共鳴音は、次にオートマッチク・アンチフィードバックを使用するまで一時的に保存されます。

POWER 電源に関して

ギターにプラグを差し込みますとF1Aura+の電源が入ります。バッテリーを節約する為には、F1Aura+を使用しない時にはギター本体からプラグを抜いておきましょう。電源が入ったときには Tuner のディスプレイが光って知らせてくれます。

》 Low Battery Indicator

チューナーが3秒ごとに"L"を表示するようになったらバッテリーの残り時間は約15時間です。

RESTORE FACTORY DEFAULTS

》 工場出荷時の状態に戻すには

1. エディットノブを押しながらギターにプラグを差し込みます。チューナーに"R"の表示が点灯します。
2. エディットノブを押し続けながらボリュームノブを押すと"R"の表示が点滅し、両方のノブを一緒に離すと"R"の表示が消えます。
3. "R"の表示が消えたら工場出荷時の初期設定は完了です。

*ご注意下さい:

- すべての EQ はフラットになります ■ ピックアップ EQ もフラットになります
- Blend は 50/50 にセットされます ■ Compressor は最小にセットされます
- Anti-Feedback フリークエンシーは 100Hz にリセットされます

◆F-1 Aura+ Pickup System 操作方法

右のボタンを長押しすると音がミュートされ、チューナーモードになります。チューニングを行ったら、再度右ボタンを押すと演奏モードに切り替わります。

◆位相の切り替え

右ボタンを軽く押すと、+ と - の表示が出ます。これは位相の切り替えモードです。

◆イメージのセレクト

左ボタンを押すと最初にイメージの 1 の文字が出ます。1 の文字を出してからダイヤルを回すと 1~9 までの数字が出ます。この数字がイメージの表示です。好きなモードをチョイスしたら、ボタンを押してください。

◆ピックアップサウンドのEQ

大文字の T (トレブル) M (ミドル) B (ベース) の表示でピックアップサウンドに対して EQ が行えます。

◆ピックアップとイメージのミックス

X の表示が出ます。X はミックスバランスです。ピックアップとイメージが 5:5 のセンターの場合、表示は 0 になります。右に回し続けるとイメージの 1 が表示 (イメージだけの音) 左に回し続けるとピックアップの P が表示 (ピックアップだけの音) されます。

※全ての設定終了後に左ボタンを左右に回すことによりミックスバランスを演奏時でもすぐに変えることができます。

◆コンプレッサー & アンチフィードバック

C のマークでコンプレッサーをセレクト。A のマークはアンチフィードバックモードです。すべてセレクトしたら、右ボタンを押す。

◆イメージサウンドのEQ

小文字の t (トレブル) m (ミドル) b (ベース) と 3 種類のイコライザーが表示されます。ここでイメージのサウンドをお好みで EQ してください。左ボタンを長押ししてプリセット完了です。表示が消えます。



※位相切り替えモード



※イメージセレクトモード



※ピックアップサウンドに対してのEQ表示



※ピックアップとイメージのミックス表示



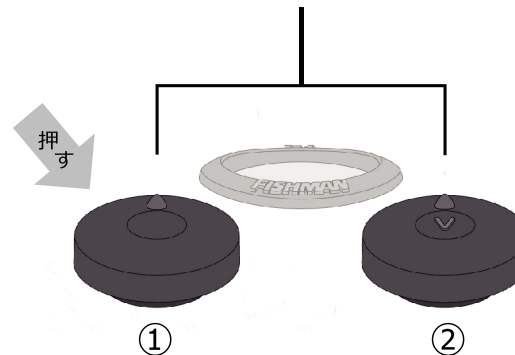
※コンプレッサー & アンチフィードバックモード



※イメージサウンドのEQ表示

EASY MODE CONTROLS

エディット / ボリューム両方のノブを押すとアンチフィードバック・サーチが起動します。



※ プリセットサウンドは全てイメージ50% : ピックアップ50%のミックスに設定されています。

① プリセットの呼び出し

エディットノブを押すごとにプリセットが変わります。プリセットの種類は搭載マイクシミュレータの1番~3番及びピックアップのみ (P) の4種類になります。

② ボリュームノブ

ボリュームを調節します。

チューナーモード

ボリュームノブを 2 秒間押し続けるとチューナーモードになります。チューナーモードを終了する場合はボリュームノブを再度押してください。

フェイズモード

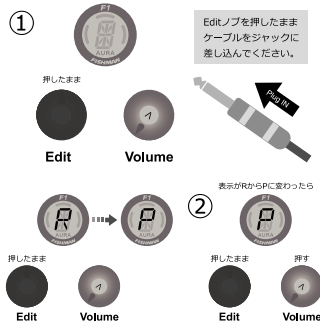
ボリュームノブを押すことでフェイズ (位相) を切り替えられます。

HOW TO USE PERFORMANCE & EASY MODE

F1 Aura +は工場出荷時にはイージーモードに設定されています。パフォーマンスモードに変更する場合は下記の手順を取ってください。

▼ Performance Modeを使用する

1. エディットノブ (トーンコントロール) を長押ししながらギターをプラグインしてください。エディットノブを押し続けると、チューナーの表示がRからPに変わります。
2. エディットノブを押し続けながら、ボリュームノブを押すとPの表示が点滅します。Pの表示が点滅したら二つのボタンをリリースしてください。パフォーマンスモードに切り替わった状態になり、通常の使用ができるようになります。



▼ Performance Mode から Easy Modeに戻すには...

パフォーマンスモードのセッティングを保存した状態で、イージーモードに切り替えたい場合は、下記の通りです。

1. エディットノブ (トーンコントロール) を長押ししながらギターをプラグインしてください。そのまま長押しし続けるとチューナーのディスプレイにRの文字が表示され、それがIへと変わります。
2. エディットノブを押しながら、ボリュームノブを押した後に、両方をリリースしてください。Iの点滅が止まったら、イージーモードに変更完了です。その後は、通常の使用ができます。

EASY MODE CONTROLS (CONT.)

■ Volume

ボリュームノブを回して音が割れたり歪んだりしない程度に調整します。

■ Phase

ボリュームノブを1回押します。フェイズセッティングを利用して低音を調節しフィードバックを抑えます。ボリュームノブを何度か押してみても、1番心地よいポジションのままにしておきます。

■ Tuner

ボリュームノブを 2 秒間押しますとチューナー機能になります。

ボリュームノブをもう 1 回押しますと元に戻ります。

チューナー使用時にはアウトプットがミュートされます。

ギターにケーブルを差し込まなくてもチューナーを使用する事が出来ます。

何も操作をしなれば 90 秒後に電源がオフになります。このチューナーは A=440 です。

■ Preset

エディットノブを押すことによって、プリセットサウンドを呼び出せます。

ノブを押す度にプリセット1、プリセット2、

プリセット3、ドライピックアップの順で表示が切り替わります。



※ プリセットナンバーの1番~3番はお使いのギターに搭載されているマイクシミュレータの1番~3番になります。

※ プリセットサウンドは全てイメージ50% : ピックアップ50%のミックスに設定されています。

■ Volume

ボリュームノブを回して音が割れたり歪んだりしない程度に調整します。

■ Phase

ボリュームノブを1回押します。フェイズセッティングを利用して低音を調節しフィードバックを抑えます。ボリュームノブを何度か押してみても、1番心地よいポジションのままにしておきます。

■ Tuner

ボリュームノブを 2 秒間押しますとチューナー機能になります。

ボリュームノブをもう 1 回押しますと元に戻ります。

チューナー使用時にはアウトプットがミュートされます。

ギターにケーブルを差し込まなくてもチューナーを使用する事が出来ます。

何も操作をしなれば 90 秒後に電源がオフになります。このチューナーは A=440 です。

■ Preset

エディットノブを押すことによって、プリセットサウンドを呼び出せます。

ノブを押す度にプリセット1、プリセット2、

プリセット3、ドライピックアップの順で表示が切り替わります。



※ プリセットナンバーの1番~3番はお使いのギターに搭載されているマイクシミュレータの1番~3番になります。

※ プリセットサウンドは全てイメージ50% : ピックアップ50%のミックスに設定されています。

PERFORMANCE MODE CONTROLS

エディットノブを押すと、エディットモードになります。チューナーのグリーン LED が点等します。

さらにエディットノブを押すごとに機能が変わります。それぞれの機能は 1 文字で表示されます。

機能を選択したらエディットノブを回して調整をします。数字が表示され調整の度合いを示します。

F1Aura+ はプログラムが可能です。また、自動的にセッティングを保存します。

① エディットノブを押してエディットモードにしてください。



エディットノブを押すごとにパラメーターが上記の様に変わります。

② 変更したいパラメーターに合わせて、エディットノブを回して設定を変更してください。



エディットモードからプレイモードに戻るにはディスプレイが暗くなるまで 10 秒待つか、エディットノブを 2 秒間押し続けます。または、エディットノブとボリュームノブを同時に押せばすぐにプレイモードに戻れます。

PERFORMANCE MODE CONTROLS (CONT.)

■ Image Select

F1 Aura+ は工場出荷時にすでにサウンド・イメージがインプットされています。違ったマイクのタイプやポジションで作成したサウンド・イメージです。

■ Pickup EQ

トレブル、ミドル、ベースを使ってピックアップからの信号を調整出来ます。このトーン・コントロールはそれぞれ "T"、"M"、"B" と表示されます。

■ Blend

Blendは "X" と表示されます。

■ Compressor

コンプレッサー (C) は、洗練された自動レベル設定によってセッティングを調整します。コンプレッサーを効かせていくと、それに伴ってダイナミクスが制限されていきますが、ソフトな音もラウドになっていきます。音量をある程度のレベルに保っておきたい場合には非常に効果的です。最大にするとアウトプット・レベルが高くなりすぎるかもしれません。

■ Anti-Feedback

"A"の文字で表されます。必要に応じて ON と OFF とを切り替えていただけます。

"O" = OFF "I" = ON

PERFORMANCE MODE CONTROLS (CONT.)

■ Image EQ

それぞれのイメージサウンドに対してあなた独自の EQ セッティングをプログラムすることが可能です。

エディットモードの他の機能とは違って、あなた独自の EQ を保存できます。設定をしたイメージサウンドが選択されると、あなた独自の EQ が呼び出されます。

変更のミスなどが発生しないようにイメージ EQ のトレブル、ミドル、ベースは Pickup EQ とは別になっています。エディットモードのボリュームノブを使って調整します。

それぞれ "t"、"m"、"b" と表示されます。

※ イメージサウンドを EQ するには...

- 1 ブレンドコントロールを使ってイメージサウンドを 100% にします。
- 2 エディットノブを押してエディットモードにして、イメージサウンドを選びます
- 3 ボリュームボタンを押して "Image Treble (t)" を選びます
- 4 エディットノブを回して "Image Treble (t)" をブーストもしくはカットします
- 5 ステップ3と4を繰り返して "ミドル (m)" と "ベース (b)" を調整します

PERFORMANCE MODE PARAMETERS

